



特定非営利活動法人おはなしころりん

活動概要

- ・子どもや親を対象とした本の貸し出し
- ・住民交流の場である「おはなしサロン」の運営
- ・被災地の住民が絵本の読み聞かせ活動を学ぶ講座の開設、読み聞かせ実践

活動拠点：岩手県大船渡市

活動内容

解決したい社会課題

- ・震災によりバラバラになったコミュニティの再建
- ・一人で留守番する子どもたちに立ち寄れる場所を提供する
- ・被災地において子どもと本が出合う場が少ないため、場づくりを通して地域コミュニティの再生を図る
- ・子どもの生きる力を育むための読書を推す環境の改善

助成前の課題

- ・地域に図書で交流を図る場所がない
- ・読み聞かせ講座とお茶会
→2014年：計1054人、1回平均13.3人が参加
- ・子どもと地域住民の接点づくり
→2014年：お話し実施回数19回開催
計162人、1回平均8.5人が参加



助成後の変化

- ・読み聞かせ活動を通して、ともに笑い、心を通わせ、楽しい時間を共有する喜びを分かち合うことで、地域コミュニティが活性化
- ・おはなしサロンで子どもを中心にきた来訪者が一定数確保できるようになった
→2015年：1日平均6.8人が参加
→2016年：1日平均7.6人が参加
- ・読み聞かせ講座とお茶会
→2015年：計1141人参加、1回平均16.9人
→2016年：計1291人参加、1回平均15.9人
- ・子どもと地域住民の接点づくり
小学校や図書館での読み聞かせ
→2015年：1回平均18.7人が参加
→2016年：1回平均26.9人が参加



今後の展望

- ・行政や他団体との連携を深め、市の事業に組み込んでもらえるよう、信頼の獲得と交渉に努める
- ・読み聞かせ活動のネットワークを構築し、住民の活躍の場づくり、生きがいづくりを推進する
- ・持続可能な活動展開を目指し、自団体の運営基盤を強化する

寄付者へのメッセージ

「本でつながろう 本で心を育てよう みんないっしょに」をスローガンに、皆様のご支援に報いたい想いで、今後も力の限り活動を続けていきます。感謝の心を忘れず、地域の課題の解決をするとともに、新しい価値の創造に向けて。

※2017年8月末時点